



いよいよ東京オリンピック開幕まで50日余りとなりました。自国で開催されることは本当に楽しみでワクワクします。緊急事態宣言が延長される中、医療体制の不安や、学校等でさまざまな制約を受ける中で、オリンピックを開催するのか否かの判断は、まだもう少し先になりそうですね。

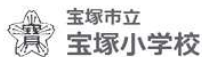
さて、全ての学びの途中にいる子どもたちは、集団生活の中でどうしても子ども同士の間でトラブルが起こります。トラブルが起こったとき、自分の力や周囲の力を借りながらで解決できる力を身につけることが大切になります。このトラブルをチャンスと見て、子どもたちの自立にどのように結びつけるかを考えることが大切です。

しかし、子ども同士の単なるトラブルとして置いておくことができないのがいじめです。トラブルが起こった段階で、校内いじめ防止委員会において、それがいじめにあたるのかどうかを判断し、学校では組織的に、継続的に対応や見守りを行っています。

「自分はこう思ってたけど、あの子はこう考えているんだ、すごいな、考え方が全然違うな。」「こうしなければいけないと思っていたけど、できないこともあるよね」というように、人のかかわりの中で大切なことは、一方的な自分の価値観の押し付けではなく、「互いの違いを認め合う」ことが大切で、そうすれば自分を大切にすることもできます。

オリンピックという機会に、世界の多様性を学ぶチャンスを実現してほしいなあ～。

ホームページで学校の様子をお知らせしています



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、子どもたちの学習の様子を直接見ていただく機会が難しいこともあり、学校での日々の様子を学校ホームページにてお知らせしています。無理をせず、ポチポチ作成していますので、すべてをお伝えすることは難しいですが、今後、充実させていきたいと思っておりますので、お子さまと学校のお話をするきっかけにいただけると幸いです。二次元バーコードから、ブックマークをお願いします。